

# 和歌山県感染症報告<速報>

Wakayama Infectious Diseases Report (WIDR)

2008年第17号(週報)

週報第17週(4月21日~4月27日)

## ◆◆ 注目すべき感染症の動向 ◆◆

### 一 麻疹 : 患者報告数2名、10~20代注意必要 一

県内では2名の患者報告がありました。これで2008年の累計が32名となりました。

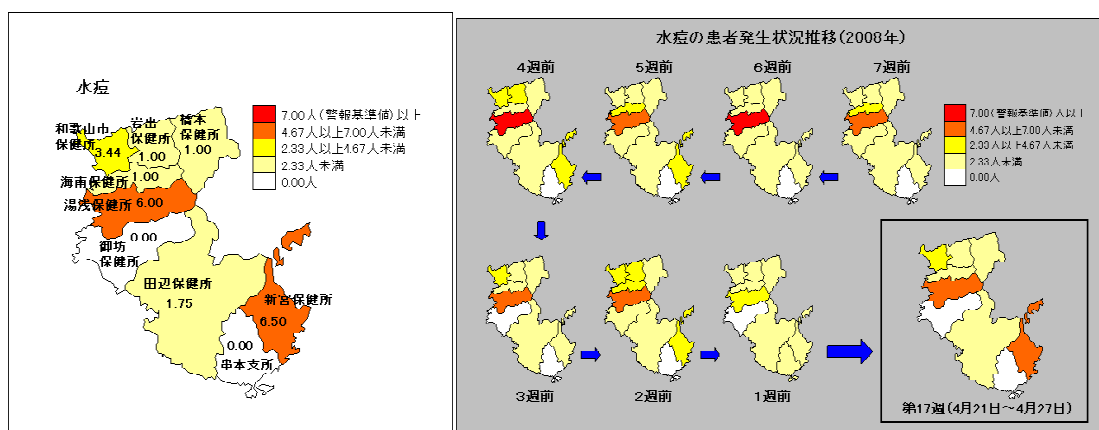
最近の麻疹発症者については10代~20代前半が中心で、麻疹ワクチンの接種歴のない方が多くを占めています。ワクチン未接種かつ未罹患の方は感染リスクが高いためワクチンの接種をお勧めします。

なお、一部、ワクチンを一回接種したことがあるものの発症している方もみられています。これは、近年の麻疹患者の減少に伴い、麻疹野生ウイルスに接触する機会が減少したため、ワクチン接種で得られた免疫が弱くなったことが原因と考えられています。

### 一 水痘 : 新宮保健所管内大きく増加、湯浅及び新宮保健所管内注意報発令 一

県内の患者報告数は、過去5年の同時期と比較してほぼ同様であり異常は見られません。

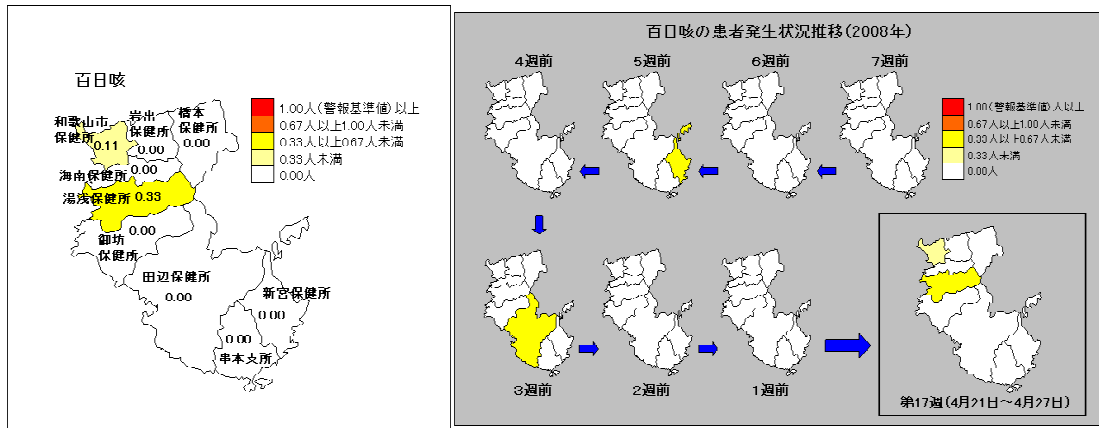
第17週の患者報告数は前週(第16週:4/14~4/20)から増加しました。地域別では和歌山市、湯浅及び新宮保健所管内において増加が見られました。特に新宮保健所管内については、定点当たり0.50人から6.00人へと急増しました。湯浅保健所管内については、前週の報告において長期にわたる警報(8週~15週[2/18~4/13])が解除されたところでしたが、第17週は再びの増加となりました。今週、湯浅保健所管内と新宮保健所管内に注意報が発令されました。



### 一 百日咳 : 患者報告数2名、国内で成人感染者の割合増加 一

国立感染症研究所が発行するIDWRにおいて、国内における百日咳の患者報告数が増加傾向にあると報告されています。また、20歳以上の成人患者の割合が年々増加していると報告されています。これは、上記の麻疹と同様、ワクチン接種で得られた免疫が弱まっていることが原因と考えられます。

和歌山県内における第17週の患者報告数は2人(定点当たり0.06人)、2008年累計は6人(0.19人)でした。特に多くはありませんが、報告は小児科定点からされることとなっていることから、報告からもれている成人患者が多数いる可能性もあります。今後報告数が大きく増加することも考えられます。



## ◆◆ 全数把握感染症について ◆◆

<届出状況> ※当該週に診断された感染症のみ掲載しています。

- 1類感染症：報告はありませんでした。
- 2類感染症：結核2名
- 3類感染症：報告はありませんでした。
- 4類感染症：レジオネラ症1名
- 5類感染症：アメーバ赤痢1名、麻しん2名

## ◆◆ 5類定点把握感染症(週報)について ◆◆

<警報注意報発令状況>

**警報発令**

ありませんでした。

**注意報発令**

水痘(湯浅保健所管内、新宮保健所管内)

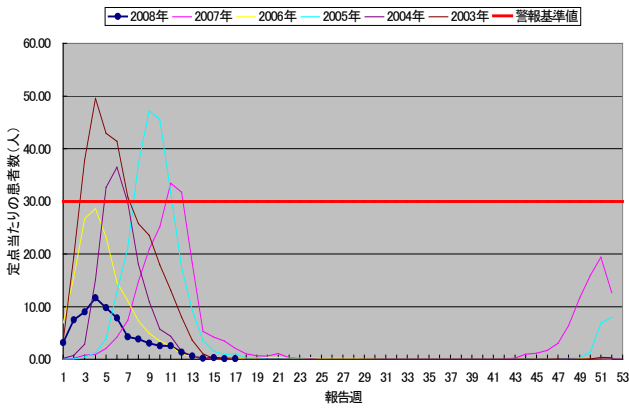
<患者数上位5位>

- 1位 感染性胃腸炎(7.68)
- 2位 水痘(2.55)
- 3位 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(1.10)
- 4位 突発性発疹(0.71)
- 5位 咽頭結膜熱(0.52)

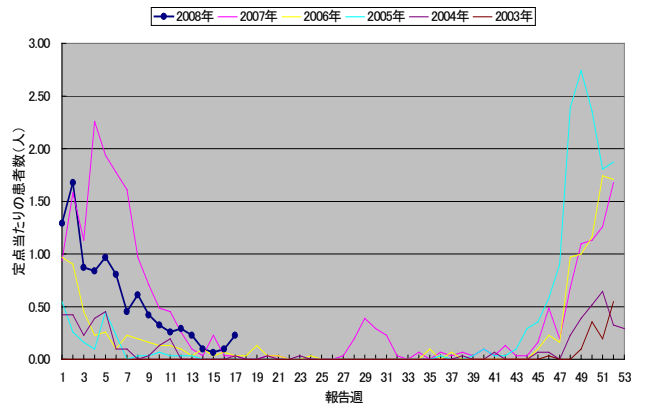
# ＜週報定点グラフ総覧＞

## 1. 患者数の推移（過去5年の推移と比較）

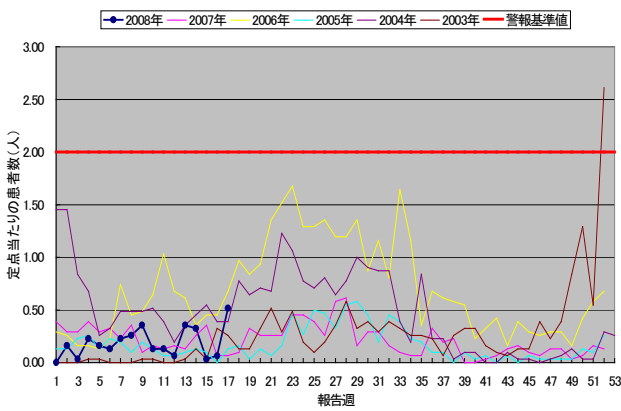
インフルエンザ(和歌山県)



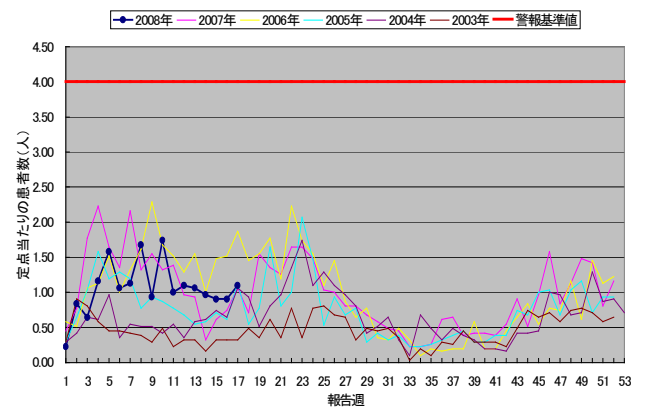
RSウイルス感染症(和歌山県)



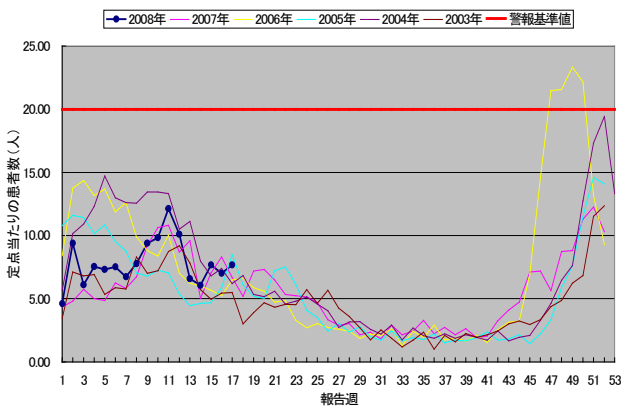
腺炎腺炎(和歌山県)



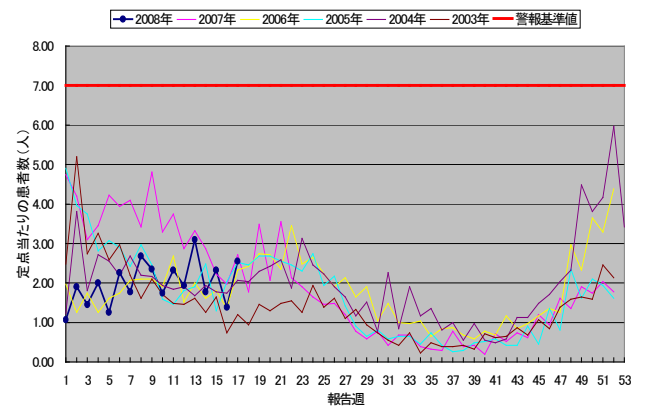
A群溶血性レンガ球菌咽頭炎(和歌山県)



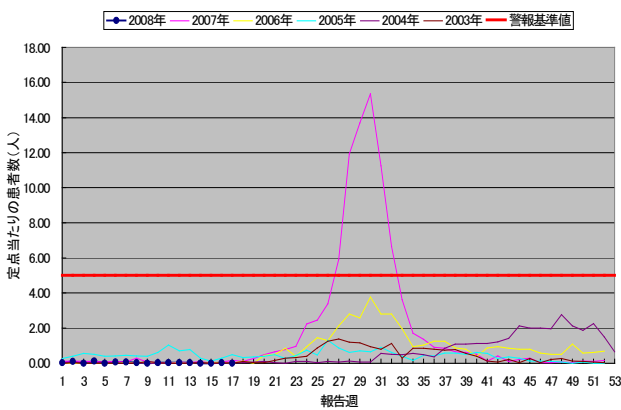
感染性胃腸炎(和歌山県)



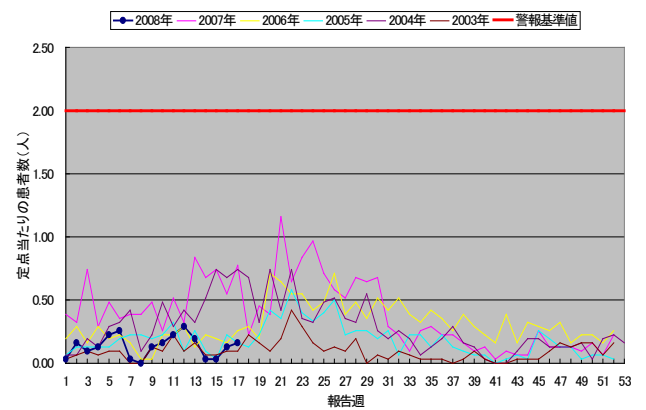
水痘(和歌山県)



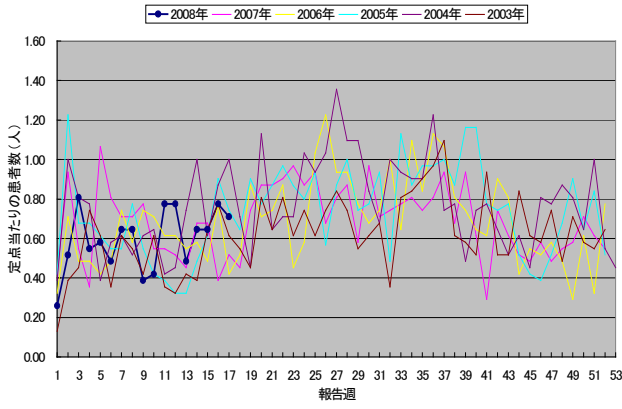
手足口病(和歌山県)



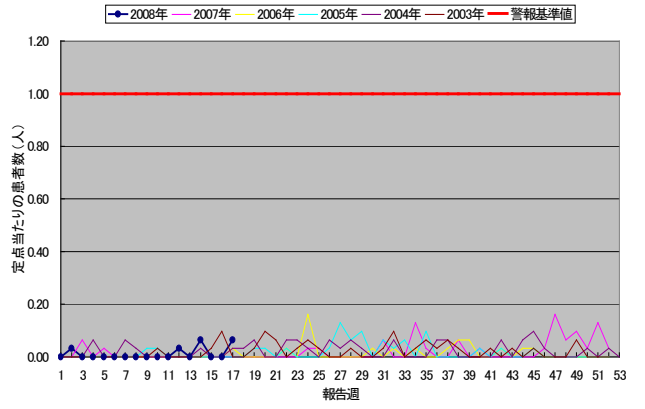
伝染性紅斑(和歌山県)



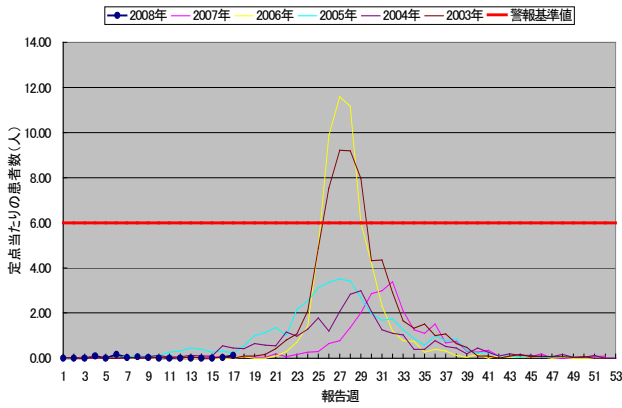
突発性発疹(和歌山県)



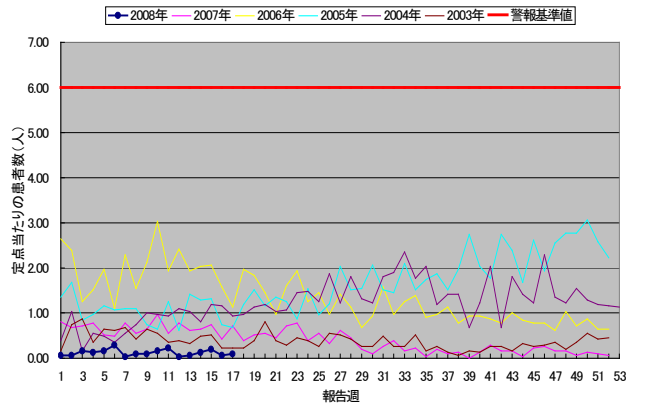
百日咳(和歌山県)



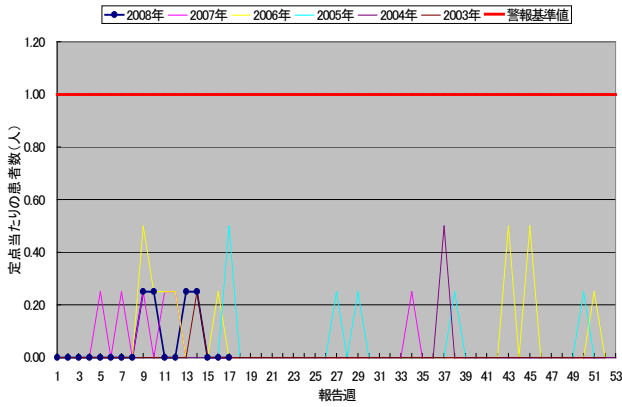
ヘルペギーナ(和歌山県)



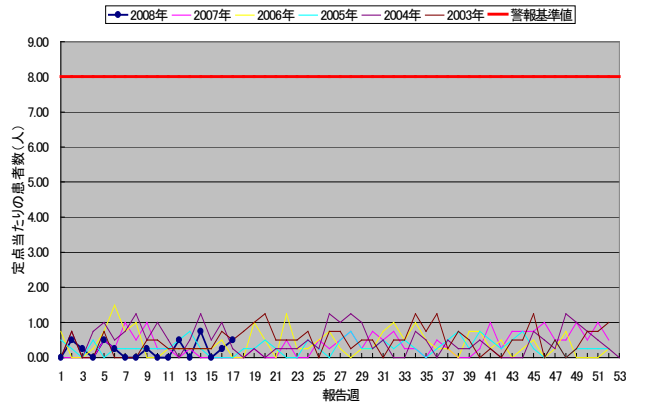
流行性耳下腺炎(和歌山県)



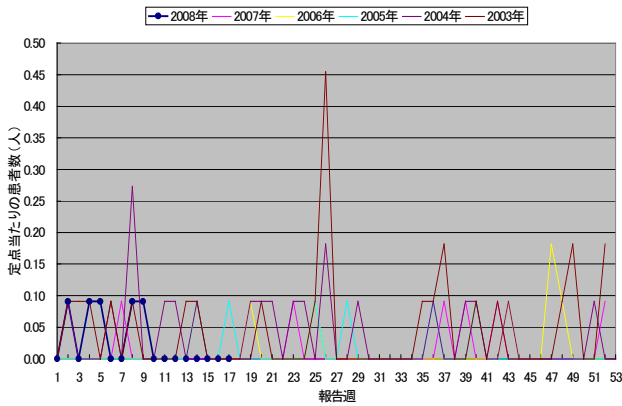
急性出血性結膜炎(和歌山県)



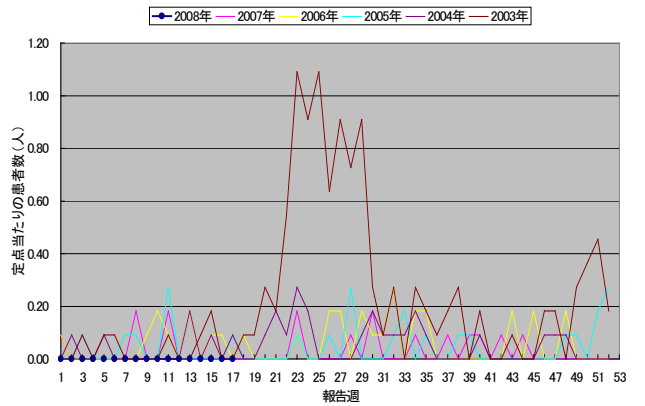
流行性角結膜炎(和歌山県)



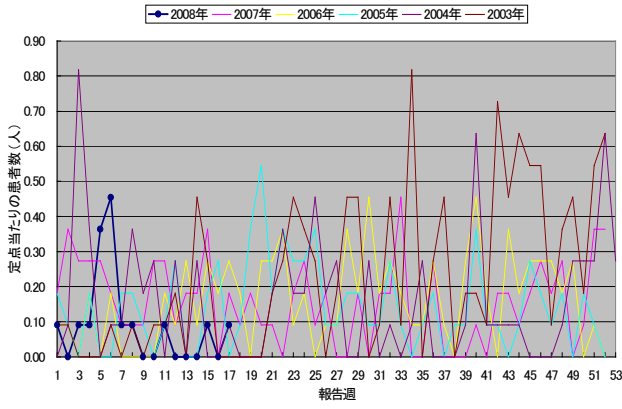
細菌性髄膜炎(和歌山県)



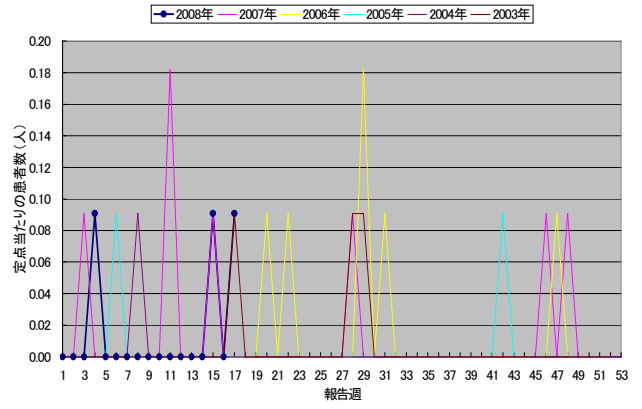
無菌性髄膜炎(和歌山県)



マイコプラズマ肺炎(和歌山県)

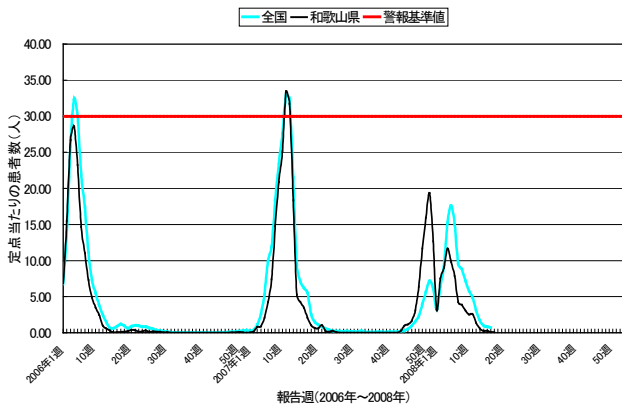


クラミジア肺炎(和歌山県)

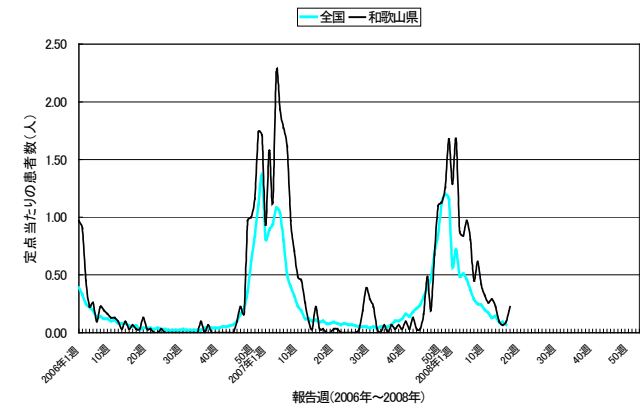


## 2. 患者数の推移 (全国と比較)

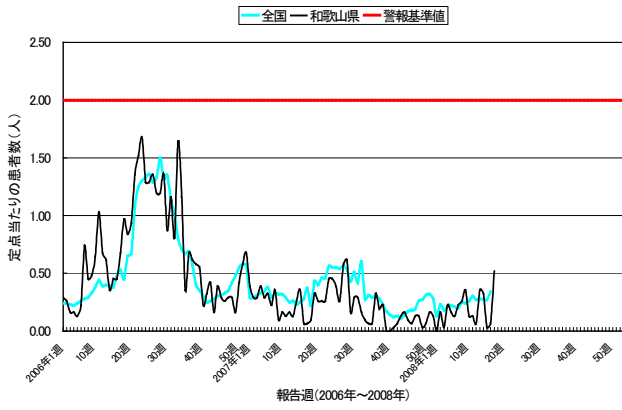
インフルエンザ



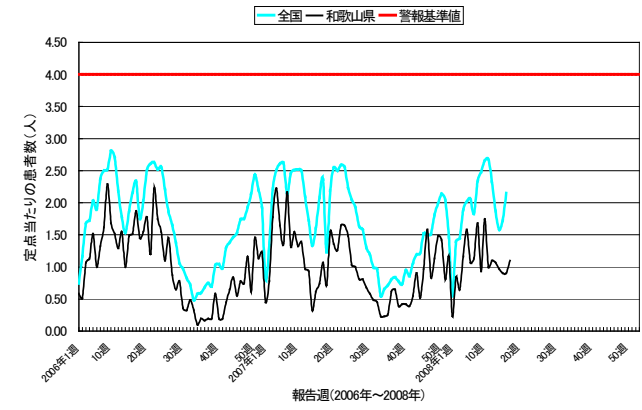
RSウイルス感染症



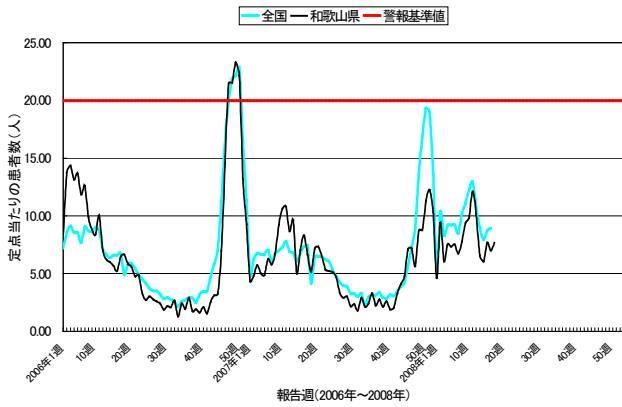
腺炎腺炎



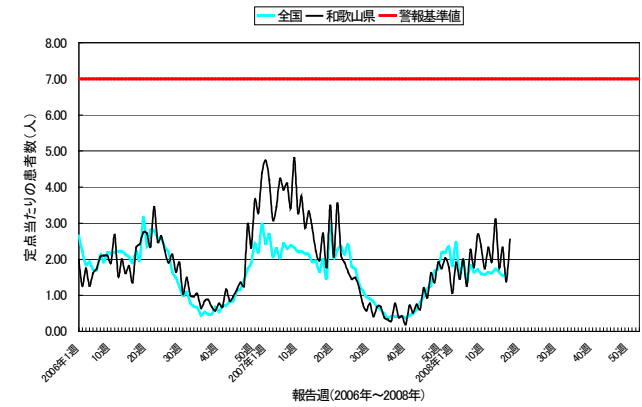
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



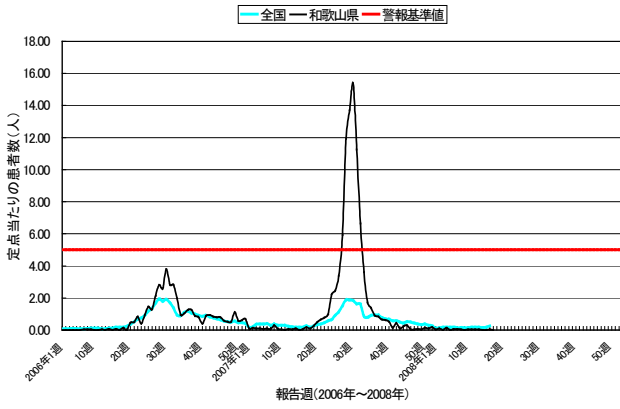
感染性胃腸炎



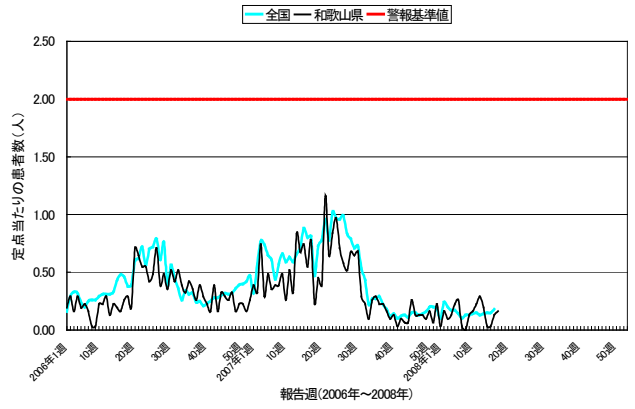
水痘



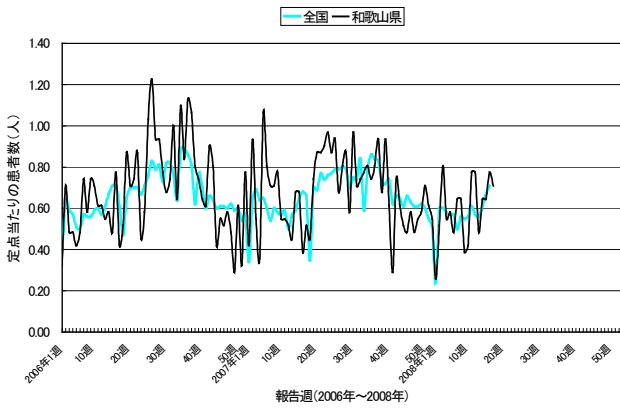
### 手足口病



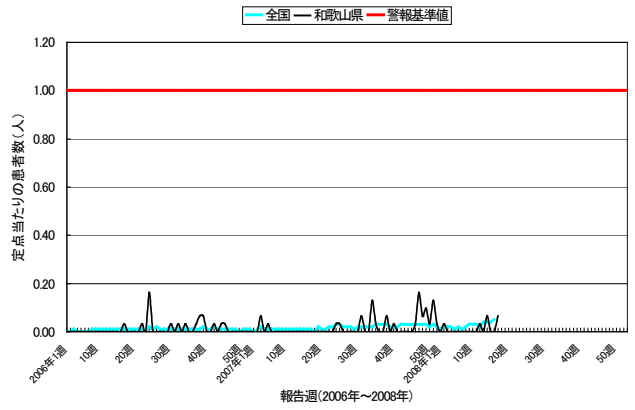
### 伝染性紅斑



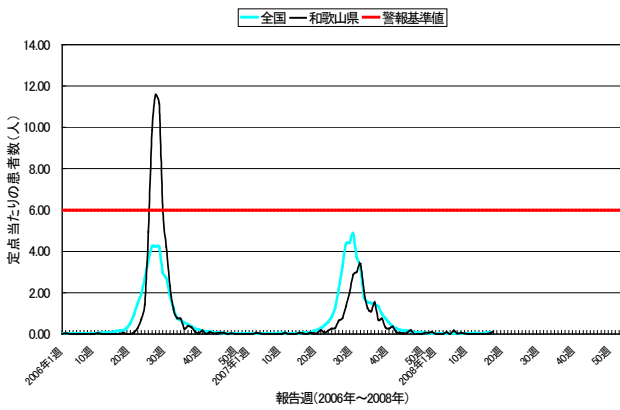
### 突発性発疹



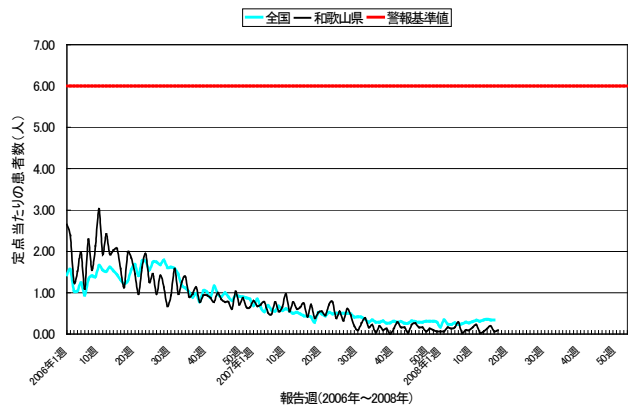
### 百日咳



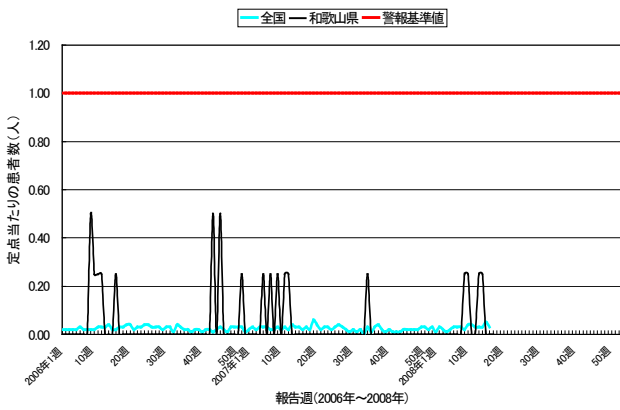
### ヘルペシナ



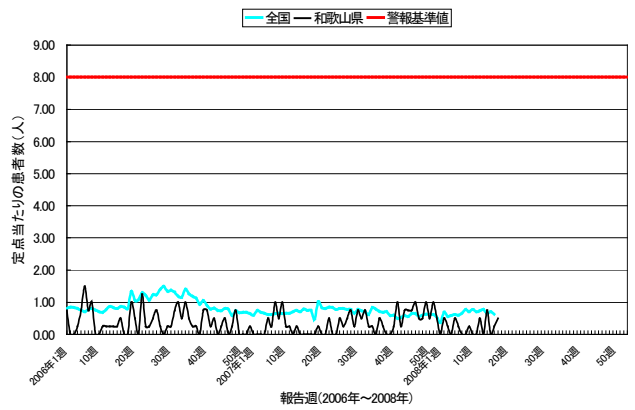
### 流行性耳下腺炎



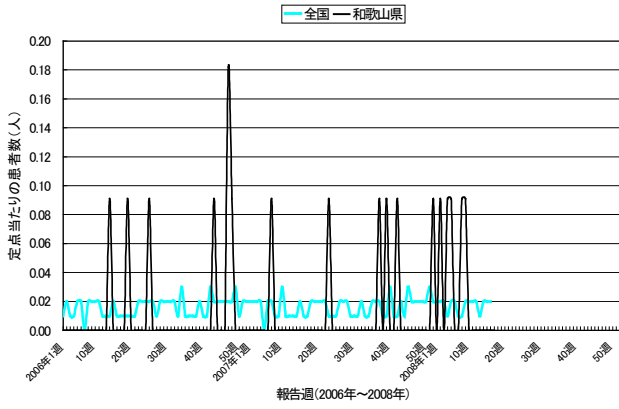
### 急性出血性結膜炎



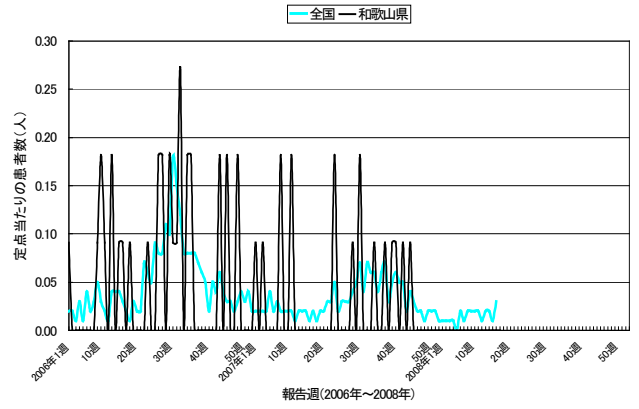
### 流行性角結膜炎



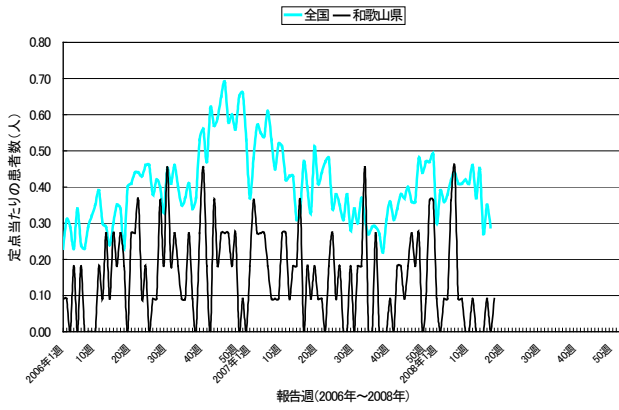
**細菌性髄膜炎**



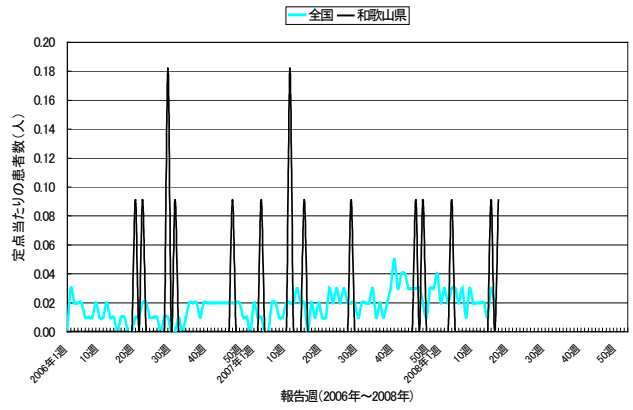
**無菌性髄膜炎**



**マイコプラズマ肺炎**



**クラミジア肺炎**



◆◆ 集計データ ◆◆

<全数把握対象感染症>

2008年第17週 保健所別の患者報告数 ( )内は2008年累計

分類	感染症名	和歌山県	和歌山市	岩出	橋本	海南	湯浅	御坊	田辺	新宮	新宮 (串本)
1類	エボラ出血熱										
	クリミア・コンゴ出血熱										
	痘そう										
	南米出血熱										
	ペスト										
	マールブルグ病										
2類	ラッサ熱										
	急性灰白髄炎										
	結核	2(75)	0(22)	0(7)	1(12)	1(8)	0(7)	0(6)	0(12)	0(1)	
	ジフテリア										
3類	重症急性呼吸器症候群										
	コレラ										
	細菌性赤痢	0(1)			0(1)						
	腸管出血性大腸菌感染症	0(3)		0(1)		0(2)					
4類	腸チフス	0(1)			0(1)						
	パラチフス										
	E型肝炎										
	ウエストナイル熱										
	A型肝炎										
	エキノコックス症										
	黄熱										
	オウム病										
	オムスク出血熱										
	回帰熱										
	キャサスル森林病										
	Q熱										
	狂犬病										
	コクシジオイデス症										
	サル痘										
	腎症候性出血熱										
	西部ウマ脳炎										
	ダニ媒介脳炎										
	炭疽										
	つつが虫病	0(1)								0(1)	
	デング熱										
	東部ウマ脳炎										
	鳥インフルエンザ										
	ニパウイルス感染症										
	日本紅斑熱										
	日本脳炎										
	ハンタウイルス肺症候群										
	Bウイルス病										
	鼻疽										
	ブルセラ症										
	ベネズエラウマ脳炎										
	ヘンドラウイルス感染症										
	養しんチフス										
	ポツリヌス症										
マラリア											
野兔病											
ライム病											
リッサウイルス感染症											
リフトバレー熱											
類鼻疽											
レジオネラ症	1(1)							1(1)			
レプトスピラ症											
ロッキー山紅斑熱											
5類	アメーバ赤痢	1(3)	1(3)								
	ウイルス性肝炎	0(1)	0(1)								
	急性脳炎										
	クリプトスポリジウム症										
	クロイツフェルト・ヤコブ病										
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症										
	後天性免疫不全症候群	0(3)	0(2)	0(1)							
	ジアルジア症										
	髄膜炎菌性髄膜炎	0(1)	0(1)								
	先天性風しん症候群										
	梅毒	0(1)	0(1)								
	破傷風										
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症										
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症										
	風しん	0(1)	0(1)								
	麻しん	2(32)	2(19)	0(3)	0(1)			0(8)	0(1)		



< 定点把握感染症（週報） >

10週分（2008年08週～2008年17週）の患者報告数（和歌山県） ※○印は警報、△印は注意報

疾病名	2008年08週	2008年09週	2008年10週	2008年11週	2008年12週	2008年13週	2008年14週	2008年15週	2008年16週	2008年17週
インフルエンザ	191	153	126	128	67	29	10	14	4	4
RSウイルス感染症	19	13	10	8	9	7	3	2	3	7
咽頭結膜熱	8	11	4	4	2	11	10	1	2	16
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	52	29	54	31	34	33	30	28	28	34
感染性胃腸炎	241	291	305	376	313	204	188	238	217	238
水痘	83	73	54	72	60	96	55	72	43	79
手足口病	1	0	1	1	1	1	0	0	1	0
伝染性紅斑	0	4	5	7	9	6	1	1	4	5
突発性発疹	20	12	13	24	24	15	20	20	24	22
百日咳	0	0	0	0	1	0	2	0	0	2
ヘルパンギーナ	2	1	0	0	0	0	0	0	1	4
流行性耳下腺炎	3	3	5	7	1	2	4	6	2	3
急性出血性結膜炎	0	1	1	0	0	1	1	0	0	0
流行性角結膜炎	0	1	0	0	2	0	3	0	1	2
細菌性髄膜炎	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	1	0	0	1	0	0	0	1	0	1
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1

10週分（2008年08週～2008年17週）の定点当たり患者報告数（和歌山県） ※○印は警報△印は注意報

疾病名	2008年08週	2008年09週	2008年10週	2008年11週	2008年12週	2008年13週	2008年14週	2008年15週	2008年16週	2008年17週
インフルエンザ	3.82	3.06	2.52	2.56	1.34	0.58	0.20	0.28	0.08	0.08
RSウイルス感染症	0.61	0.42	0.32	0.26	0.29	0.23	0.10	0.06	0.10	0.23
咽頭結膜熱	0.26	0.35	0.13	0.13	0.06	0.35	0.32	0.03	0.06	0.52
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.68	0.94	1.74	1.00	1.10	1.06	0.97	0.90	0.90	1.10
感染性胃腸炎	7.77	9.39	9.84	12.13	10.10	6.58	6.06	7.68	7.00	7.68
水痘	2.68	2.35	1.74	2.32	1.94	3.10	1.77	2.32	1.39	2.55
手足口病	0.03	0.00	0.03	0.03	0.03	0.03	0.00	0.00	0.03	0.00
伝染性紅斑	0.00	0.13	0.16	0.23	0.29	0.19	0.03	0.03	0.13	0.16
突発性発疹	0.65	0.39	0.42	0.77	0.77	0.48	0.65	0.65	0.77	0.71
百日咳	0.00	0.00	0.00	0.00	0.03	0.00	0.06	0.00	0.00	0.06
ヘルパンギーナ	0.06	0.03	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.03	0.13
流行性耳下腺炎	0.10	0.10	0.16	0.23	0.03	0.06	0.13	0.19	0.06	0.10
急性出血性結膜炎	0.00	0.25	0.25	0.00	0.00	0.25	0.25	0.00	0.00	0.00
流行性角結膜炎	0.00	0.25	0.00	0.00	0.50	0.00	0.75	0.00	0.25	0.50
細菌性髄膜炎	0.09	0.09	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
無菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
マイコプラズマ肺炎	0.09	0.00	0.00	0.09	0.00	0.00	0.00	0.09	0.00	0.09
クラミジア肺炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.09	0.00	0.09

2008年第17週 保健所別の患者報告数 ※○印は警報、△印は注意報、-は定点医療機関なし

疾病名	和歌山県	和歌山市	岩出	橋本	海南	湯浅	御坊	田辺	新宮	新宮(串本)
インフルエンザ	4	3	0	0	0	0	0	0	0	1
RSウイルス感染症	7	4	0	0	0	0	0	3	0	0
咽頭結膜熱	16	12	3	1	0	0	0	0	0	0
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	34	9	8	3	1	0	0	10	3	0
感染性胃腸炎	238	99	52	16	10	14	11	20	16	0
水痘	79	31	4	4	2	△18	0	7	△13	0
手足口病	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
伝染性紅斑	5	0	0	2	2	1	0	0	0	0
突発性発疹	22	9	1	2	2	1	1	4	2	0
百日咳	2	1	0	0	0	1	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	4	0	0	0	3	0	0	0	1	0
流行性耳下腺炎	3	0	1	1	0	0	1	0	0	0
急性出血性結膜炎	0	0	-	-	-	-	-	0	-	-
流行性角結膜炎	2	2	-	-	-	-	-	0	-	-
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	-	0	0	0	0	-
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	-	0	0	0	0	-
マイコプラズマ肺炎	1	0	1	0	-	0	0	0	0	-
クラミジア肺炎	1	0	0	1	-	0	0	0	0	-

2008年第17週 保健所別の定点当たり患者報告数 ※○印は警報、△印は注意報、-は定点医療機関なし

疾病名	和歌山県	和歌山市	岩出	橋本	海南	湯浅	御坊	田辺	新宮	新宮(串本)
インフルエンザ	0.08	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.33	0.00
RSウイルス感染症	0.23	0.44	0.00	0.00	0.00	0.00	1.50	0.00	0.00	0.00
咽頭結膜熱	0.52	1.33	0.75	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.10	1.00	2.00	0.75	0.50	0.00	0.00	2.50	1.50	0.00
感染性胃腸炎	7.68	11.00	13.00	4.00	5.00	4.67	5.50	5.00	8.00	0.00
水痘	2.55	3.44	1.00	1.00	1.00	△6.00	0.00	1.75	△6.50	0.00
手足口病	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
伝染性紅斑	0.16	0.00	0.00	0.50	1.00	0.33	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発疹	0.71	1.00	0.25	0.50	1.00	0.33	0.50	1.00	1.00	0.00
百日咳	0.06	0.11	0.00	0.00	0.00	0.33	0.00	0.00	0.00	0.00
ヘルパンギーナ	0.13	0.00	0.00	0.00	1.50	0.00	0.00	0.00	0.50	0.00
流行性耳下腺炎	0.10	0.00	0.25	0.25	0.00	0.00	0.50	0.00	0.00	0.00
急性出血性結膜炎	0.00	0.00	-	-	-	-	-	0.00	-	-
流行性角結膜炎	0.50	0.67	-	-	-	-	-	0.00	-	-
細菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	-
無菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	-
マイコプラズマ肺炎	0.09	0.00	1.00	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	-
クラミジア肺炎	0.09	0.00	0.00	0.50	-	0.00	0.00	0.00	0.00	-



## 和歌山県感染症情報（WIDR）2008 年第 17 号

発行日：平成 20 年 4 月 30 日

発行元：和歌山県感染症情報センター

（和歌山県環境衛生研究センター内）

和歌山市砂山南 3-3-45

TEL 073-423-9570

E-mail [e0318011@pref.wakayama.lg.jp](mailto:e0318011@pref.wakayama.lg.jp)

URL <http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/031801/kishukko>

（お問い合わせ先）

和歌山県福祉保健部健康局難病・感染症対策課

和歌山市小松原通一丁目 1 番地

TEL 073-441-2643

E-mail [e0503001@pref.wakayama.lg.jp](mailto:e0503001@pref.wakayama.lg.jp)

この WIDR は感染症新法に基づいて実施されている感染症発生动向調査から作成しています。ここに掲載した情報はあくまでも速報であり、今後の調査結果で訂正される可能性がありますのでご注意下さい。